

# 東北新報

本紙一月十元  
郵務三三三號  
廣告料一行三錢  
發行所 石井印刷  
印刷所 石井印刷  
社址 平野町  
支店 仙台 盛岡 青森  
電話 二七五

## 平町を中心にして

### 近郷に放射する旅客 専用の自動車道路計画

#### 将来は極めて有望なもの 或は早晚實現される？

石城郡内に於ける産業開發として好間村から内郷村へ並に交通の利便をはかるた出で平町に至る環状道路のめ自動車専用道路等が計画開さくされ旅客自動車運され平、小名濱間及平、合轉することになれば平町並戸間の専用道路は既に測量にその近郊外から通動し終り

設計書を揃へて主務 労働者に取つては最省に認可方申請中であるが便利で一方内郷村と好間更に又旅客専用の自動車道路方面との交通に至大な便路開鑿が平町及隣接町村有宜となるの 右環状自動車志の間に計劃されてゐる道路の實現は頗る有望視さの計画に依るば平町を起點してゐる

#### 具體化してないだけ 四倉築港は悲觀

#### 陳情から歸つた

#### 小港町議は語る

小港町議は語る

舉町一致の上多年運動して經費を要する築港の前途は來た結果内務省より技師がごうやう怪しくなつて來た派けんされて大體の測量を爲め築港期同盟會では非なすまでの運びに至つた四倉に狼狽し協議會を閉じた倉港の

## 平町を訓練の

### 平青訓生の

昨日の聯合演習  
平青訓生五十餘名並びに平商生六十餘名の聯合の演習は昨日午前十時から鎌田橋の奪取戦より開始され

#### 恒例の夫婦大ケンカ 例のキ屋長唄師匠 人殺しの聲に

平町町居利根川金三郎所有乗合自動車運てん手(三五)は去る十三日午前三時頃重義が運てん十四日午時頃夫婦喧嘩を始めたが喧嘩三時頃石城郡澤渡村下市で同時、自宅裏表入り口道地内道路を疾走中運てん中から錠を下し電燈を消を誤つて田圃にてん落ちて内縁の妻キ屋彌壽千代が幸ひ乗客なく自動車の前車長唄師匠田村(四〇)車輪を破損してだけで運てんを踏む蹴る毆るの大亂暴に手にも別條なかつた

#### 飲んだ上ケンカ

安積郡富田村生れ當時平町立町居住飲食店安藤利助(六)は十四日午後十一時半頃同町旅人宿清水屋事根本シ方に於て飲酒泥酔し同家に居合せた豊間村大字薄磯政井佐市四八と些細の事から口論をなし利助は佐市を毆打し傷害を興、たので平署に引致され取調へ中

#### 自動車轉落

澤渡市地内平町才地小路菊地自動車部

#### 江筋の水が 學校へ侵入

平窪校危険に類す  
平窪村地内貫流してゐる小川江筋は同村小學校の眞上を流れて居り目下水利期即にあるため最近同水路からろろ水漸次ろろ水箇所が大さくなり若しこの儘放任しく置くと時は大雨でも平町才地小路菊地自動車部

#### 水不足の直面に際し どうしたら水道 擴張が出来るか

#### 平町で協議會開催

#### 例の起債を中心

片倉製糖製糸の設立或は鐵ツチを受け上水道擴張道給水の擴張乃至は人口の起債認可は全く絶望にげき増等によつて平町上水なつたが一方平町としては水道の擴張は刻下の急務で水道の擴張は刻下の急務で水道の擴張は刻下の急務で水道の擴張は刻下の急務で

## 通行人の受難時代

### 一女學生轢傷さる

今朝ミマヤ地内國道で  
湯本町鈴木自動車の爲

十五日午前七時半頃湯本町つた鈴木自動車部方運手高橋寛三(二二)が乗合自動車を運轉石城郡内郷村御所地内國道を疾走中運轉を誤り折柄登校の途中にあつた平陽女學校一年生同姓居住鈴木トヨ(一四)同校二年生同姓山田マサ(一六)の兩名に衝突兩名をはね飛ばして全治三週間の重傷を負せた騒ぎに平署から係官急行被害者に手當を加へる一方運轉手を引致の上取調中だが被害者は幸ひ生命に別條はな

#### 小使至急募集

年齢學歷を問はず  
確實なる保證ある者  
一名至急募集す  
平町三丁目  
七十七銀行平支店

#### 丸昇軒

西洋料理  
電話四三九番

#### 小使至急募集

年齢學歷を問はず  
確實なる保證ある者  
一名至急募集す  
平町三丁目  
七十七銀行平支店

### 故北白川宮能久親王

### 本郡の御遺蹟 (五)

### 第三王子小松侯を迎へて

故陸軍大將大勳位北白川宮能久親王殿下の第三王子にまします小松侯爵には、記憶未だ新たる明治戊辰に闘らる、東奥に奥に御かつか給ひし父君殿下が、本郡に御三泊遊ばされし時の御史蹟を探るべく、来る十八日御來町の由に付、本社は茲に本郡の光榮を紀念し奉りたく、豫て殿下の御遺せき研究家にして昨年平町長及び泉村長等に其の顯彰方法を献言したる諸根樟、氏に乞ひて、本文の寄稿を得たる。對し深厚の意を表するものである。

勿來生 謹記

慈眼いんへ御一泊之節左右引戸の駕籠に同人の供せしよりい員を召す。因て瀧川直を敷かせ壹らせ甘露寺村太仲おん伺ひ診察御異状を御出立花立山をこえ途中を申上げ退出、猶宿直と泉田村今の渡邊村の大字庄して拂曉退出仕候。宮儀は屋岡部要輔宅(現存)に駕籠ご容貌優美皇族に稱へり而駐めお茶を召し上げられ御して膽氣沈勇にあらせらる。少憩遊ばされ給うた。

は實に驚くべし。江戸よ此所に到る間湯長谷藩主内り始めてのご航あらせられ藤政養は未だ幼少(時年十況んや兵衛焦土なりしを二歳)なれば家臣の茂原肇目撃被爲遊格別にござうすを代理につかはして伺候せぬのど容體不相見誠に健全しむ此の際の御状況は次のに入らせられ候。瀧川濟記 記録に據りて略ぼ拜察し得

〔註〕瀧川太仲は濟の伯父 北白川宮殿下には慶應四年五月二十八日日本多能登守の泉館御殿へ御一泊。翌二十九日午前十一時私宅へ御休憩被遊茶料とて金百疋を賜ふ。御供回勢三十六人本多家より御見送のはん士壹百人國道に御待申上正午十二時ご發駕あらせらる(岡部家に於て畏れ多くも拜えつを賜ふ。四ツ時過ぎ(今の午〔註〕右の記中泉館ご殿は前十時半頃)に及び本多家慈眼院の誤り又本多家より紀が赤誠を以て獻せし切棒お見送りのはん士一百人と

あらは湯長谷はんしと混成の數

体温計 蘭内藥局  
寒暖計 電話四〇〇番

氷 水 始めました

一ツでも配達致します

電話七五七へお掛け下さい

平白銀町 丸山雜貨店

内外果實問屋

藤居商店

平町三丁目 電話五四三番

◆現代醫藥界の驚異

飲まずに治るコリサ浸透療法

肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神経痛治療藥

外用 コリサ

論より證據百聞一見に不如

醫學博士 内野先生實驗 醫師：吉松先生發見

金四拾五錢、金九拾錢 送料(内地十、二錢)

特大瓶家用：二圓七十錢 送料(海外四、五錢)

平町一丁目

特約店 大平屋藥舖

電話六四二番

回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込られ試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す

大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部

命が危い悪疫を媒介する

ハイを取りましよう

ペスト セネリ チフス コレラ菌をもちらす

恐るべき蠅を捕りまよう

おなじみのガマ印ハイ取り紙

が一番よくとれます

今年も大懸賞附で賣出しました。皆様奮つて澤山御使用を願ひます

ガマ印ハイ取り紙 阿康藥店

紙地方卸小賣部 電話四四四番

良品蠅取り紙宣傳の爲めお望みの方に無代進呈致しますかご遠慮なくお申込下さい

お待兼ねの年一回の

藏拂大賣出し

愈々後二日間

丸ほん家具店

營業所 平町三丁目 電話五三九番

製造所 平町新田前 電話七二三番

氷水開業廣告

弊所專辦製造販賣を開業以來各位の特別御引立を蒙り候段厚く御禮申上候

夏季中は滿額製造を休み水販賣に従事する事、相成申候につき伺卒御用命御引立の程願上候

平町一丁目

あづきアイス みつ豆

アイスクリーム ミルクセーキ

其他動力應用清涼飲料水

●出前は迅速に致します御用命の程

安全第一

諸債券公債類ノ御用ハ是非迅速簡易ヲモツトトスル弊店ヲ精々御利用下サイ

營業 勸業債券 兩替 復興債券 金融 公債 他 質物一般取扱

平町大工町 多田井商店

平看護婦會

會長 清野キヨ

平町字南町 電話三〇七番

看護婦派出の需めに應ず

◎肉聲コロンビレコード新荷着

初夏……野外のシーズンが來ました

キャンプロビクニツクに旅行にそして音樂に此の明るい行樂の時季こそ蓄音器の御使用の時であります

皆様にその準備があたりですか？弊店では皆様の御家庭の團樂の爲めに優秀な器械を安く御願致します

此好個の時機をお逃しにならない様に……さあ！今すぐ御注文をお願ひ致します

特に蓄音器の修繕は、安く、早く！

平町三丁目

大谷時計病院

電話一九番

良口廉賣に勝る商略なし

磐城平五丁目

和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店

諸橋久太郎

電話九番一三九番

振替貯金口座一〇九五六番

確實敏捷はの生命なり

平町田町

高久病院

電話五二三番

醫學士 高久忠

新潟醫學士 赤羽清

藥劑士 佐竹菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科

耳鼻咽喉科 レントゲン

平町田町

高久病院

電話五二三番

醫學士 高久忠

新潟醫學士 赤羽清

藥劑士 佐竹菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科

耳鼻咽喉科 レントゲン